

第 2 回企業誘致・事業者支援検討会議【議事要旨】

■日時 令和 5 年 6 月 12 日（月）午後 2 時～午後 3 時 30 分

■会場 春日井市役所 10 階 1002 会議室

1 第 4 次産業振興アクションプランの具体的な取組

- (1) 第 4 次春日井市産業振興アクションプランの体系については、中小企業振興基本条例との関係も含めて、再度検討してほしい。大府市を参考にしてはどうか。
- (2) 取組番号 5「事業承継の支援」について、廃業への支援があってもいいのではないか。残したい技術と創業のマッチング等、前向きな廃業支援は必要ではないか。制度として行うかは別として、検討の余地はあるのではないか。
- (3) 取組番号 6「デジタル化助成事業」について、ソフトウェアの導入だけではなく、ハード面での支援も必要ではないか。
- (4) 国の D X 認定制度のように、D X 等の推進体制を敷いた事業者を市で P R する制度があってもいいのではないか。
- (5) 取組番号 7「省エネルギー設備投資事業」について、省エネ最適化診断のみに対して助成できる制度があると、カーボンニュートラルに向けた取組をさらに推進することができるのではないか。
- (6) 取組番号 9「設備投資事業」について、サービス業や飲食業等、対象となる業種を拡大してもいいのではないか。
- (7) 取組番号 22「就職支援サイト掲載助成事業」について、採用が成功した際の報酬も支援できるといいのではないか。
- (8) 兼業や副業への支援も必要ではないか。
- (9) 春日井商工会議所では、兼業副業のセミナーを予定している。
- (10) 兼業や副業、創業について、切り分けが難しい時代になっている。それにより課題も多様化している。
- (11) 取組番号 39「事業用地情報収集」について、商店街以外の空き店舗の情報についても、データベース化するといいのではないか。
- (12) 助成制度自体を知らない事業者が多数いる。すでに実施している金融機関への周知やメールマガジンでの周知に加えて、L I N E 等 S N S での周知も効果的ではないか。